

## E. coli由来のD-乳酸脱水素酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1654

Lot. No. (See product label)

## はじめに

[明 酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は次の化学反□を触媒する酵素です: (D)-乳酸 + 2 フェリ

シトクロム  $C \leftrightarrow \ell'$ ルビン酸 + 2 フェロシトクロム  $C \circ U$  たがって、この酵素の二つの基質は (D)-乳酸とフェリシトクロム  $C \circ U$  です。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とする供与体の CH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、

FADを使用します。

*別名* EC 1.1.1.28; D-乳酸脱水素酵素; 9028-36-8; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素;

乳酸脱水素酵素; D-乳酸 (シトクロム) 脱水素酵素; シトクロム依存性 D- (-)-乳酸脱水素酵素;

D-乳酸-シトクロム c 還元酵素; D- (-)-乳酸シトクロム c 還元酵素

製品情報

**由来** 大腸菌

*形態* 液体

**製剤化** 20 mM カリウムリン酸塩、100 mM NaCl、pH 8.0 および 10% グリセロール中の 4.0

mg/ml

**EC**番号 EC 1.1.1.28

*分子量* 39.1 kDa

**純度** > SDS-PAGEによる95%

活性 > 200 ユニット/mg

*濃度* 1 mg/ml

単位定義 1ユニットは、pH 7.5、37°Cで1分あたり1.0  $\mu$ モルのピルビン酸をL-乳酸とβ-NADに[換し

ます。

保管・発送情報

*保存方法* 短期間( $1\square 2$ 週間)の保管は $+4^{\circ}$ Cで行ってください。長期保管の場合は、分注して- $70^{\circ}$ Cで

保管してください。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。